

社会経済史学会中国四国部会高知大会

日 時：平成20年12月6日（土）13：30～12月7日（日）12：10

主会場：高知大学人文学部5階第一会議室

主 催：社会経済史学会中国四国支部 後援：高知大学

交 通：伊野インターから車で5分 JR/土佐電鉄 朝倉駅 / 曙町高知大学前

理事会 12：50～13：20（お弁当は12：00から用意しています。人文学部2階第4会議室）

第1日目 自由論題 12月6日（土）

1. 13：30～14：10 ドミートリエヴァ・エレナ（岡山大学大学院社会文化科学研究科）
「1930-40年代の日本の対在満白系ロシア人政策—先行研究の見落としとしていた問題と分析のための資料的展望」 司会；富岡 庄一（広島大学）
 2. 14：10～14：50 原崎洋祐（広島大学大学院文学研究科）
「明治期領事報告制度の実態的把握—製茶輸出を事例として」 司会；勝部 真人（広島大学）
 3. 14：50～15：30 郭 志華（岡山大学大学院社会文化科学研究科）
「奉天票の下落と奉天当局の維持策」 司会；佐藤 正志（摂南大学）
 4. 15：30～16：10 末田智樹（中部大学）
「近世日本における捕鯨漁場の地理的集中に伴う捕鯨業の発展—西海地方の藩際経営の特殊性に関連して—」 司会；中山 富広（広島大学）
 5. 16：10～16：50 張 楓（広島大学）
「高度成長期における木材・木製品工業の展開—家具産業の成長と産地構造の再編を中心に—」 司会；下野克己（岡山大学）
 6. 16：50～17：30 佐藤 正志（摂南大学）
「革新官僚・岸信介と『満州国』—研究動向と課題—」 司会；千田 武志（広島国際大学）
- 17：30～17：50 総会
18：00～ 懇親会 会費3000円 場所：ikus（高知大学生協内）

第2日目 シンポジウム 四国の交通史：12月7日（日）

問題提起 10：00 荻慎一郎（高知大学）

1. 10：05～10：35 萩野憲司（東かがわ市歴史民俗資料館）
「天保14年湊普請からみる讃州引田浦の様相」
2. 10：35～11：05 柳川平太郎（高知大学）
「創業期土佐電気鉄道に関する一考察」——初期地方鉄道社会史研究の一環として——
3. 11：05～11：35 田村安興（高知大学）
「高知の陸海運史と四国の道路政策をめぐって」

討論 11：35～12：10

問合せ・連絡先：高知大学人文学部 社会経済学科 田村安興
(TEL：088-844-8240 E-mail：tamura@kochi-u.ac.jp)